

## 株式会社埼玉りそな銀行



環境分野における協力に関する協定締結式

所 在：さいたま市

構成員：3, 140人（22年9月末時点、  
嘱託・臨時雇用を除く）

埼玉りそな銀行は平成15年3月の開業以来、「埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行」を経営ビジョンに掲げ、文化・教育・環境等さまざまな地域貢献に取り組んでいます。また平成22年10月には経営管理部CSR推進室を新たに設置、環境問題を含むCSR活動を通じた地域貢献を全社的に推進しています。

### 地域に根ざした環境保全活動の推進

～地元埼玉とともに発展する銀行を目指して～



#### 受賞の取組

- ・埼玉県と「環境分野における協力に関する協定」を締結
- ・同社社員と県庁職員が利用できる電動自転車の拠点を整備する「e-サイクルシェアリング埼玉」の実施
- ・りそなキッズマネーアカデミーでの環境教育や、県及び長瀬町と協定を結んでの森づくりの推進など

## 取組をはじめたきっかけ

埼玉りそな銀行では平成20年に環境方針を制定、ISO14001を取得するなどこれまでも環境保全活動に積極的に取り組んでいましたが、地域金融機関としてより地元埼玉に根ざした活動を展開するため、平成22年6月に埼玉県と「環境分野における協力に関する協定」を締結しました。

同協定に基づき、「e-サイクルシェアリング埼玉」の共同実施、長瀬町宝登山に400本の苗木を植樹するなど、さまざまな活動に埼玉県と連携して取り組んでいます。

## これからの展望

「環境分野における協力に関する協定」は「温暖化対策」「みどりと川の再生」「環境ビジネス」「環境教育」「環境負荷の低減」の5つを柱としています。今後は、長瀬町宝登山の「埼玉りそなの森」を守り育てるための活動、りそなキッズマネーアカデミーでの環境教育の継続などに加え、環境に配慮されているお客さまへの積極的な御融資など当社の本業である金融機能を通じた環境保全活動を一層推進することで、地元埼玉県経済の発展にも貢献していきたいと考えています。



e-サイクルシェアリング埼玉



長瀬町宝登山での植樹活動

## 受賞して



当社のこれまでの取組を評価いただき深く感謝申し上げます。また、長瀬町での植樹活動、りそなキッズマネーアカデミーでの環境教育をはじめ、当社の環境活動へ御協力いただいた関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

これからも、地域への感謝の気持ちを忘れず、さまざまな環境活動の推進を通じ、地元埼玉県発展に貢献してまいりたいと思います。